

リニア中央新幹線 学習会

主催： リニア新幹線を考える相模原連絡会
共催： 教育と緑ある橋本の町づくりを考える会
リニア新幹線沿線住民ネットワーク

リニアの工事で私たちの暮らし、環境はどうなる — 「地生態学」から見たリニア新幹線 —

環境地盤研究所 地盤解析室室長

とく たけ ま ひと
徳竹 真人さん

JR や国はリニア新幹線を「夢の…」「未来の…」と言っていますが、本当でしょうか？例えばトンネルを掘れば「想定外の湧水」が必ず生じます。その結果、植生が衰退し、引き続いて生態系全体に回復不能な破滅がおきる他、大規模に地下水が涸れ、人間の生活に直接影響します（高尾山トンネルや山梨県内のリニアがそうであるように）。土被りが30m程度しかない地域では地盤の沈下や傾きも懸念されます。生活に直結する深刻な問題を考えます。

(プロフィール)

1948年東京都杉並区生まれ。
1970年東海大学工学部卒業。
建設コンサルタントでトンネル、橋梁、大規模宅地開発、地下水問題、自然災害などの地質・土質に関する調査・解析業務を歴任。
1999年環境地盤研究所を設立、地盤解析室室長兼所長。
地生態学的手法を用いて、地盤（土、岩盤）や地下水、表流水、植生に関する問題などを解析。現在に至る。



7月30日(土) 午後2時より
ソレイユさがみ セミナールーム1にて

(資料代500円) 橋本駅北口徒歩3分 イオン橋本店6F

連絡先 (電話番号)

浅賀きみ江 (090-4378-9257)

桜井真理 (自:042-773-7064)

(携帯:090-8042-8157)